

## ○日本国内で津波を伴った地震

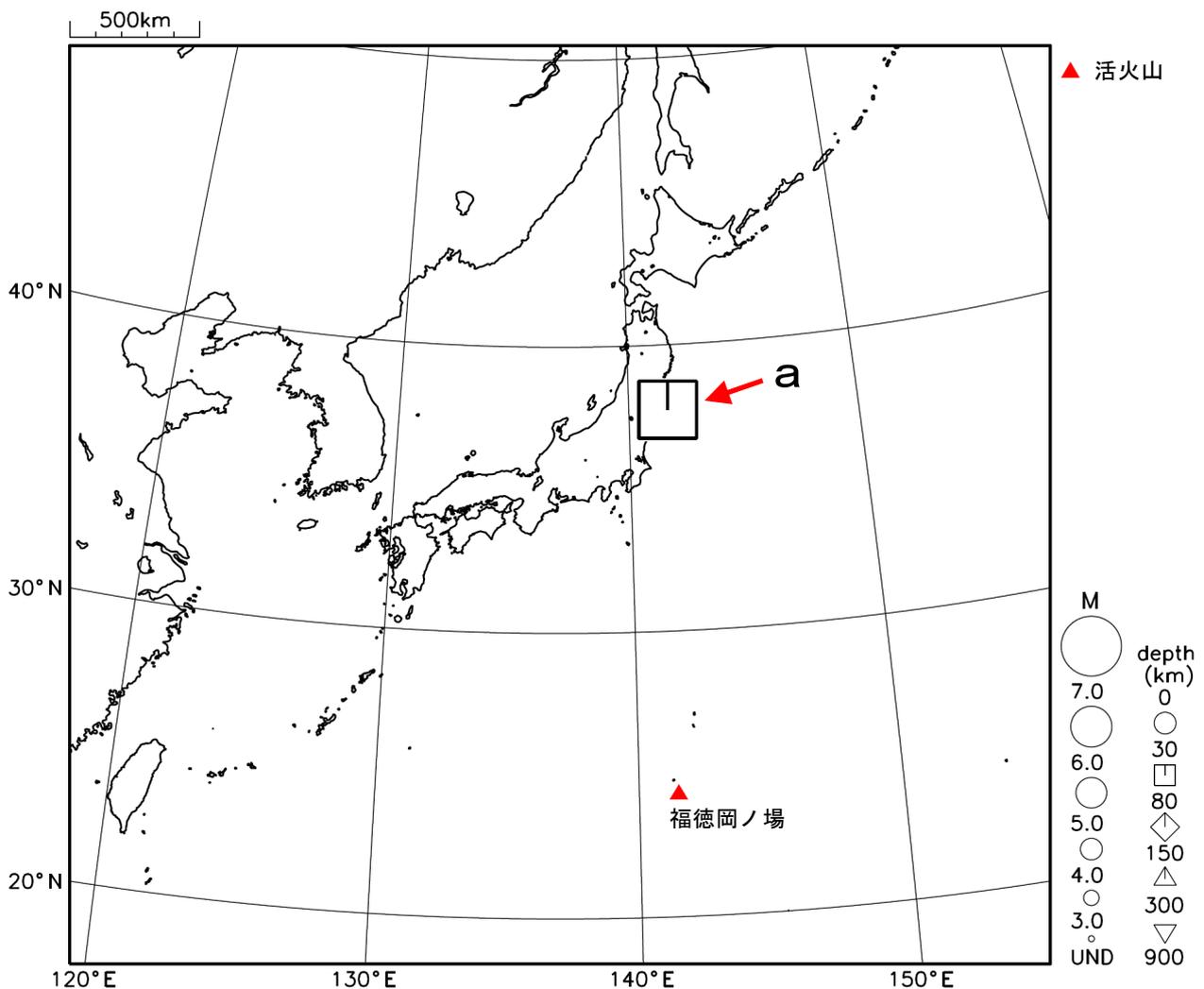


図12 日本周辺で発生した津波を伴った地震の震央分布図（2021年1月1日～12月31日、M $\geq$ 5.5）

### [概況]

2021年に日本国内及びその周辺で発生し津波を伴った地震は1回（2020年はなし）であった。また、海外で発生した地震により、日本国内で観測された津波は1回であった。

2月13日23時07分に福島県沖の深さ55kmでM7.3の地震が発生し、福島県国見町、相馬市、新地町及び宮城県蔵王町で震度6強を観測したほか、東北地方を中心に北海道から中国地方にかけて震度6弱～1を観測した。この地震により、宮城県の石巻市鮎川で7cm、石巻港<sup>※1</sup>で22cm、仙台港<sup>※1</sup>で16cm、福島県の相馬<sup>※2</sup>で0.2mの津波を観測した。

※1：国土交通省港湾局の観測点

※2：巨大津波観測計による

3月5日04時28分にケルマデック諸島の深さ29kmでMw8.1の地震が発生した（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）。この地震により、日本国内では岩手県の久慈港や東京都の父島二見で19cmの津波を観測したほか、北海道から千葉県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

8月13日に活火山である福徳岡ノ場で海底噴火が発生した。この海底噴火により、東京都の父島二見で5cmの津波を観測した。